



迫力満点！回転すべり台



町が阿蘇公園（元町）で整備工事をしていた新しいコンビネーション遊具が完成し、遊具の前ではテープカットなどの記念セレモニーが行われました。この遊具は、平成29年度に町内の幼稚園と小学校へ通う世帯を対象にして実施したアンケート結果を踏まえて決定。セレモニー後には、完成を待ちわびていた子どもたちが元気に遊ぶ姿が見られました。

(8月8日)

ラジオ体操全国生放送で一体感



かんぼ生命・NHKなどの主催による全国生放送のラジオ体操・みんなの体操会が当別小グラウンドで開催され、650人が参加しました。町に生放送が来るのはラジオ体操90年の歴史で初。参加者は生放送前に岡本美佳（写真左）さんの体操指導や、加藤由美子さんの「ラジオ体操の歌」ピアノ生演奏に合わせ発声練習を実施。6時30分の本番では、町の概要が全国に紹介された後、ラジオ体操第1、第2を生演奏に合わせて行い、40分に放送終了。参加者は心地よい汗をかき一日のスタートを切りました。(7月29日)

先進技術 高校生がドローン体験



当別高校が、町ドローン係職員を講師に「ドローン基礎講習会」を田パーク（春日町）で行いました。参加した園芸デザイン科1年生21人はドローンの操縦体験も行い、現在、農業関連産業の一翼を担うドローンについて熱心に勉強していました。ドローンを初めて操縦する生徒がほとんどで、空高く上昇する機体に歓声があがりました。同校では今後もこの講習会を続け、将来的にはドローンでの農薬散布や作物の画像解析なども行っていきます。

(8月1日)

広告

広告

広告

広告

あいにくの雨もなんのその！ お盆の風物詩楽しむ姿



当別町商工会青年部主催の「野外ビアパーティー」と一般社団法人当別青年会議所主催の「とうべつ花火大会」が、阿蘇公園（元町）で開催されました。朝からあいにくの雨模様でもなんのその。雨具をしっかりと身にまとい、趣向を凝らしてブルーシートで作った屋根の下で仲間と肩を寄せて雨をしのぎながら、楽しむ姿も見られました。花火が打ち上がるころには雨

は弱まり、初企画の花火大会司会チャレンジには、町内の小中学生4人が参加。元気いっぱいの可愛らしい声で花火のオープニングを盛り上げ、4,500発の花火が雨雲を跳ね除け、当別の夜空を彩りました。花火大会のうちわデザインには小中学生2人の作品が採用され、会場に集まった方へもオリジナルうちわが配布されました。

(8月13日)



広告

広告

広告

広告